



町長日誌 祝 No.130

町長日誌の第130号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

8月15日(金)AM11:00

お盆なのに仕事？ と思う方もおられるかもしれませんが、役場にはお盆休みはありません。しかし、それぞれ夏季休暇や有給休暇を利用し、それぞれの課の仕事に影響がないように相談しながら休みを取っています。因みに私は、8月は会議や出張が多く9月でなければ休みが取れないようです。今日は、副町長に日頃の感謝の意も込めて(?) 休みを取らせましたので、私は5時15分までの通常勤務となります。でも、まったく来客も打ち合わせの予定も無いので、溜まっている書類の整理や、それぞれの課から上がってくる受付文書や伝票の決済(ハンコ押し)をしています。と言う訳でかなり今日は余裕があると思っていたら、広報担当から「町長、日誌早く書いてください!」と言われましたので、パソコンに向かって書いています。

さて、今回で町長日誌は130回目になりました! 毎月一回ですから10年と10ヶ月になります。私が町長に就任したのが平成15年5月1日で45歳でした。若かったですねえ。若いと言えば、先日、江差町で29歳の町長が誕生しましたが、本当に素晴らしい事です。でも、多分御苦労も多いと思いますが頑張れ!! とエールを送ります。

で、話を日誌に戻しまして、この日誌の第一号が平成15年9月号でした。書き出しは、「8月13日 AM7:30 町長室でこの日誌を書いています。5月1日町長に就任して100日が過ぎました。…」で始まりました。以来、入院のため1度休みましたが無事130回目を迎えることが出来たのです。そこで今回は、特別にある中学生から8月7日にお手紙を頂きましたので紹介させて頂くことにしました。

裕町長様へ

僕は、川のことについてのプロジェクトをやっていただきたいと思っています。

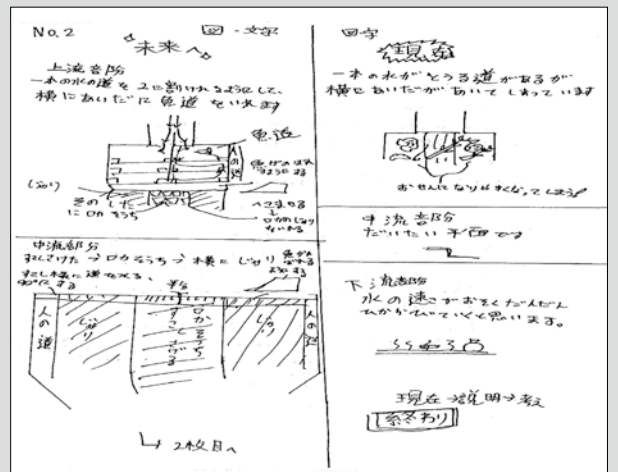
タイトルは「興部川・よみがえるプロジェクト」といいます。

興部川と言っても興栄川(推測)の事です。上流部分は現在ゴミがたまりやすく、腐ってしまっているゴミやがれきヘドロといった汚染の原因になってしまっています。中流部分は現在、汚い水に生活すると言うタニシがいるのです。現在ではヘドロと藻が合体したような物もみられます。下流部分は現在、電池やごみ袋などがすててあつたりしています。

自分の考え→興栄川は現在コンクリートの3面ばかりでもが発生しやすいので砂利や水をろ過できる層をつくり、少しでも魚が住めるきれいな水になってほしいです。よろしく願います。

平成26年7月19日PM9:00~11:00まで考えました。

名前Aより



若干、文章や文字を編集させてもらいました。また手紙には写真の様な興栄川の改良設計図もありました。私は、彼が自分の生まれ住んでいる興部が少しでも自然豊かで美しい町になってほしいと強く願ってくれていて、また、そのことを真剣に考え、川の改良設計図まで作ってくれたことに感動しました。この改良方法は別として、私はとても感激しましたので、現在国土交通省では魚の住める川(魚つき川)づくりの改良を研究しているチームがありますので、その部署と連絡を取り、A君の手紙をお見せして私もこれから勉強したいと思っています。また、A君はきっと自然や生き物などが大好きなのだと思えます。君の、その自然や生き物に対する思いを大切に大きく育ててくれればとても嬉しいです。お手紙ありがとうございました。

8月5日の台風12号は、河川・道路・住宅・畜舎・畑・海への流木そしてパークゴルフ場の冠水と言う被害が大ごとにはなりませんでしたが、全体で1千万を超える被害額となりそうです。特に海へ大量の木が流れ出す被害が大きかったです。ただ、マス定置網を入れる前でしたので、網への直接被害が無かったのが幸いでした。農家の2番草収穫がこの雨で大幅に遅れているのも心配されます。やはり、最近の雨は短時間に局所的に大量に降る傾向が強いですので、山沿い低地や河川沿いにお住いの皆様は、備えが大切ですので十分にご注意ください。

さて、お盆が終わり、子供たちの夏休みが終わり、間もなく秋祭りです。季節の変わり目ですのでどうかお体大切に、では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL82・2131です。